議題4.2020年度事業計画(案) 概要

2020 年度は新型コロナウイルス感染症の終息が見えないことから活動を縮小し、原則として多人数が集合して行う事業は中止、委員会も可能な限り Web 会議システムを用いて行う方針で計画した。

以下、各委員会の計画をトピックのみ紹介するが詳細は資料を確認いただきたい。

- ・総務会では Web 会議システムの構築を進める。
- ・医書電子化ワーキンググループでは施設向け電子出版モデルの実現に向けた意見交換を 進める。
- ・企画広報委員会では協会 HP のリニューアルに取り組む。
- 機関誌「医学図書館」編集委員会では安定発行と編集業務の省力化を検討する。
- ・出版委員会では既刊本の改訂と新規出版について取り組む。
- ・学術情報コンソーシアム委員会では説明会を中止、その代替となる会員への周知方法に ついて検討する。
- ・教育・研究委員会では研修会を中止、E-ラーニングの新規コンテンツ作成とシステムの 開発に取り組む。
- ・医療・健康情報委員会では患者図書室の訪問調査を継続する。
- ・認定資格運営委員会では促進に向け様々な取り組みを継続する。
- ・受託事業委員会では、診療ガイドラインの受託を進める。ワークショップは中止する。
- ・協会賞・奨励賞選考委員会では選考ガイドラインを検討する。
- ・国際交流委員会では KMLA との交流事業は中止とするため人の交流を伴わない情報交換を継続して進める。
- ・組織・制度委員会では定款の改定に伴う諸規程の改定に取り組む。
- ・病院部会では見学会は中止、研修会の Web 開催に取り組む。

議題4.2020年度事業計画(案)

I. 総務会

1. 委員会の開催予定

第1回4月 事業報告・計画、決算・予算、総会準備、委員会案件等 以降、理事会の開催に合わせ、概ね3か月に1度開催する。

- 2. 事業計画と年間目標
 - 1) 2020 年度~2023 年度重点事業目標を進める。
 - 2) 第91回(2020年度)総会を開催する。
 - 3) 第92回 (2021年度) 総会の開催を計画する。
 - 4) 地区会事務局連絡会議を開催する。
 - 5)委員長会議を開催する。
 - 6)韓国医学図書館協会秋季学術大会へ理事・発表者を派遣は休止とする。
 - 7) 地区会への理事派遣を継続する。
 - 8) E-ラーニングを検討、会議システムを導入する。
 - 9) 奨学基金の使い方と長期財政計画につき検討する。
- 10)役員選出方法を検討する。
- 11) 関連団体との連携を検討/継続する。
- 12)業務精査と合理化、事業の見直しを行う。
- 13) その他、理事会及び各委員会活動に関する検討、意見調整を行う。
- 3. その他

担当委員会のあるものは、当該委員会の事業計画(案)を参照

4. 事業別計画

- 1) 医書電子化検討ワーキンググループ
- (1)委員会の開催予定

第1回 6月 日本医書出版協会(JMPA)との国内医書電子化に関する意見交換

第2回 10月 JMPA との国内医書電子化に関する意見交換

第3回 2月 JMPA との国内医書電子化に関する意見交換

※ワーキンググループメンバー間の打ち合わせは、普段はメールで行い、JMPA との意見交換があった際は、その前後の時間を使っている。

- (2) 事業計画と年間目標
 - ①JMPA との国内医書電子化に関する意見交換

医療従事者、研究者、医学生等、医書利用者にとって実用性のある電子出版モデルが実現されるよう、JMPAとの間で意見交換を継続的に行う。

Ⅱ. 企画・広報委員会

1. 委員会の開催予定

第1回 委員会・ワーキンググループ (WG) 活動の確認

WG 活動に際して、必要な機会に開催する。(ホームページ担当 WG、会員統計担当 WG、重複交換担当 WG、要覧担当 WG を含む)

2. 事業計画と年間目標

1)委員会体制の整備

委員会とWGの業務分掌の明確化、マニュアル整備を進める。

2) 国立国会図書館への蔵書寄贈システム

国立国会図書館との協議を進め、2019年度に会員に向けて広報した。年に1回会員に案内して寄贈可能資料のリストを編集するが、実際の寄贈は2023年度以降となる見込み。

3) 広報の展開

JMLA 関連メーリングリストの、管理・整備を進める。協会事業で活用できる、プロモーショングッズを検討する。

4) ウェブサイトのリニューアル

現状のウェブサイトは設置から時間が経過しているため、全面リニューアルを検討する。デザインを一新したうえで、スマートフォン対応など、会員への利便性を高める。併せて更新作業の軽減をはかる。

5) 会員統計

統計項目を見直し、ウェブフォームの改良、データ集計作業の効率化を検討する。

6) 重複雑誌交換

事業のみなおしとともに、他の図書館団体との協働の可能性を検討する。

7) 要覧

『要覧 2018-2019』以降の改訂内容は、組織制度委員会・中央事務局と共同のうえ、 当面はウェブサイトの更新により対応する。

3. その他

理事会・委員会・中央事務局との連絡・協同に努める。

Ⅲ. 機関誌「医学図書館」編集

1. 委員会の開催予定

第1回 6月 進捗状況報告と次号の検討

第2回 9月 同上

第3回 12月 同上

第4回 3月 同上

- 2. 事業計画と年間目標
 - 1)「医学図書館」(年4号)の発行
 - (1) 各号の定期発行を維持する。
 - (2)編集業務の省力化を検討する。

Ⅳ. 出版委員会

- 1. 委員会の開催予定
 - 第1回 6月 書籍の出版準備及び今後の企画
 - 第2回 9月 書籍の出版準備及び今後の企画
 - 第3回 12月 書籍の出版準備及び今後の企画
 - 第4回 2月 書籍の出版準備及び今後の企画
- 2. 事業計画と年間目標
 - 1) 出版
 - (1)「図解 PubMed の使い方 第8版」の出版準備
 - (2)「わかりやすい医中誌 Web 検索ガイド検索事例付 第2版」の出版準備
 - (3)90年略譜の編集・出版準備 2021年度に刊行
 - (4) 100年記念誌(仮)の検討
 - (5) 新出版物事業の検討を始める。

Ⅴ. 学術情報コンソーシアム委員会

- 1. 委員会の開催予定
 - 第1回 6月 交渉進捗状況報告、説明会に代わる提案開示方法についての検討
 - 第2回 9月 交渉成立内容確認、
 - 第3回 1月 年間活動総括、次年度計画
- 2. 事業計画と年間目標
 - 1) コンソーシアム提案交渉

日本薬学図書館協議会(JPLA)学術情報コンソーシアム委員会と合同で、出版元・ 代理店と 2021 年契約に向けたコンソーシアム提案の交渉を行う。

2) コンソーシアム提案の充実

引き続き病院部会と協力し JMLA ならではの病院向け提案を充実させるほか、保健 医療領域に特化した内容で他コンソーシアムとの差別化を図る。提案撤退を抑え、広 く提案を求めていく。

3) コンソーシアム説明会

例年、JPLA 学術情報コンソーシアム委員会と合同で、コンソーシアム説明会を東

京・京都の2か所で開催してきたが、今年度は中止とする。説明会は開催できないが、 各社からの提案をわかりやすく会員に届けるようにする。

4)雑誌、電子リソースの契約等に関することについての活動 コンソーシアム提案に限らず、出版元・代理店と連絡を取り、会員の助けとなるように情報提供を行っていく。

VI. 教育·研究委員会

- 1. 委員会の開催予定
 - 第1回 7月 年間計画と業務分担、JMLAコア研修実施方法の検討
 - 第2回 10月 JMLA 学術集会実施方法の検討
 - 第3回 12月 助成申請審査
 - 第4回 2月 2021年度事業計画検討

JMLA コア研修ワーキンググループ会議をメール会議含め 5 回、JMLA 学術集会ワーキンググループ会議をメール会議含め 5 回、E-ラーニング作成ワーキンググループ会議をメール会議含め 2 回程度開催予定

- 2. 事業計画と年間目標
 - 1) JMLA コア研修の実施方法の検討および試行
 - 2) JMLA 学術集会の実施方法の検討および試行
 - 3) 第 22 回図書館総合展フォーラム(JMLA/JPLA 共催 主担当: JPLA) 実施について JPLA と協議の上決定する。
 - 4) 助成募集
 - (1) 研究助成
 - (2)海外研修助成
 - 5) JMLA-CE 登録の実施
 - 6) E-ラーニング
 - (1)「JMLA 文献検索講習会ガイドライン」のベーシック・アドバンストコース内容を フォローするコンテンツを作成
 - (2) 確認テストの作成
- 3. その他

JMLA コア研修や JMLA 学術集会での文献検索演習において、安定的ネットワーク環境の提供方法を検討する。

Ⅶ. 医療・健康情報委員会

1. 委員会の開催予定

第1回 7月 訪問調査

第2回 8月 訪問調査

第3回 11月 訪問調査

第4回 2月 訪問調査のまとめ

- 2. 事業計画と年間目標
 - 1) 患者図書室の運営、業務、サービスに関する標準化の検討
 - (1) 患者図書室の訪問調査
 - (2) 訪問調査のまとめ
 - (3)標準化案の検討
 - 2) 患者図書室お薦め資料コーナーの開設
 - 3)委員1名の補充
 - 4) 医療・健康情報関連研修への講師派遣

Ш. 認定資格運営委員会

- 1. 委員会の開催予定
 - 第1回 5月 年間計画、第34回募集準備
 - 第2回 8月 第34回認定資格審査
 - 第3回 11月 第35回募集準備、申請促進
 - 第4回 2月 第35回認定資格審査、事業報告・計画
- 2. 事業計画と年間目標
 - 1)申請募集と認定審査
 - 2) ポイント制度の改訂、各種イベントのポイント対象可否についての事前確認
 - 3) 申請促進のための情報発信
 - 4) 各種イベントのポイント対象可否についての事前確認
 - 5) 本認定資格制度の対象範囲の再考

IX. 受託事業委員会

1. 委員会の開催予定

委員会として会議を持たず、総務会で全体を統括する。

- 2. 事業計画と年間目標
 - 1)診療ガイドライン作成支援 診療ガイドライン作成支援事業の継続 ※詳細は事業別計画を参照
 - 医学中央雑誌刊行会受託事業 次年度新規受託事業の募集

- 3. 事業別計画
 - 1)診療ガイドラインワーキンググループ
 - (1) 委員会の開催予定

第1回 12月 ワーキンググループ会議

- (2) 事業計画と年間目標
 - ①診療ガイドライン作成支援年間受託 25 件を目標とする。
 - ②委員会関係文書の整備
 - CQ と検索式のデータベース化、文献検索リストや $CQ \cdot KW \cdot$ スコープ等関係文書の集中管理を進める。
 - ③検索リスト提出方法の検討

検索リストの提出方法を検討する。

- ④リーダーを増員する。
- ⑤検索対象データベースを検討する。
- (3) その他

診療ガイドライン以外にも HTA などの文献検索、個人のシステマティック・レビューへの検索支援が求められているので情報を収集する。

- 2) 診療ガイドライン文献検索ワークショップワーキンググループ
- (1) 委員会の開催予定

第1回 12月 ワークショップ準備(診療ガイドラインワーキンググループ会議 と併せて開催)

- (2) 事業計画と年間目標
 - ①ワークショップの開催は次年度へ延期
 - ②ワークショップ運営マニュアルの更新
 - ③ワークショップシラバスの公開

X. 協会賞·奨励賞選考

1. 委員会の開催予定

第1回 6月 年間スケジュール作成,選考のあり方の検討

第2回 11月 2020年度推薦公募・広報準備・選考ガイドライン検討

第3回 2月 2020年度協会賞·奨励賞選考

- 2. 事業計画と年間目標
 - 1) 2020 年度協会賞・奨励賞の選考
 - 2) 協会賞、奨励賞の選考ガイドラインの検討
 - (1) 受賞候補の著作物に関して、投稿・掲載時の会員資格等について
 - (2) JMLA 及び委員会活動等による貢献に対する選考規程との適合について
 - (3) 選考基準「活動」について確認可能なエビデンスの具体例について
 - 3)協会賞・奨励賞のブランディング

4) HP の充実(歴代受賞者一覧の更新・英文 HP 作成)

XI. 国際交流委員会

- 1. 委員会の開催予定 無し
- 2. 事業計画と年間目標
 - 1) 韓国医学図書館協会(以下、KMLA)との連携
 - (1) KMLA との二者協定に基づく連携事業の継続 JMLA 年次総会への KMLA 会員受入れ、KMLA 秋季学術集会に JMLA 会員派遣 が中止となったため、人の交流を伴わない情報交換を継続して行う。
 - 2)米国医学図書館協会(以下、MLA)との連携
 - (1) MLA との二者協定に基づく連携事業の継続
 - 3) 英語での国際交流活動の情報発信
 - (1) 国際交流委員会ホームページの更新
 - (2) JMLA 関連名称の英語表記の改訂 名称に変更があった場合、英語表記を改訂する。
 - 4) 海外からの問合せ、医学図書館見学希望者への対応

X II. 組織·制度委員会

1. 委員会の開催予定

第1回 7月 新定款に基づく諸規則の見直し

第2回 9月 新定款に基づく諸規則の見直し

第3回 11月 新定款に基づく諸規則の見直し

第4回 1月 新定款に基づく諸規則の見直し

第5回 3月 新定款に基づく諸規則の見直し

- 2. 事業計画と年間目標
 - 1) 諸規則の制定及び改定
 - 2) 用語・表記・様式の統一
 - 3) 規程全般に渡る整合性の確認・体系化(定款・規程・細則・内規)

ХⅢ. 部会 病院部会

- 1. 部会の開催
 - 1) 幹事会の開催

年2回程度 Web 併用会議を予定

- 2) 定例会の開催 今年度は行わない。
- 2. 事業計画と年間目標
 - 1) 見学会の実施 来年度に延期
 - 2) 研修会 (Web 開催) の実施
 - 3)メーリングリストによる情報交換
- 3. 今後の課題
 - 1) 共有ファイル移行、情報整理
 - 2) マニュアル作成